

平成28年度 第1回 新潟市入札等評価委員会 概要

開催日及び場所	平成28年5月23日(月)・新潟市役所本館6階 第2委員会室	
内 容	(1) 平成27年度下半期(10月～3月)発注工事に関する入札・契約 手続の運用状況等の報告 (2) 当番委員より抽出工事事案の説明 (3) 抽出工事案件の審議	
委 員 (委員数 6名) (出席数 5名)	委員長 中川 兼人 (大学院准教授) 委 員 池田 文美 (公認会計士) 委 員 柳 則行 (弁護士) 委 員 西條 和佳子 (市民団体等) 委 員 内田 千秋 (大学准教授)【欠席】 委 員 篠 弓子 (公募委員)	
評価対象期間	平成27年10月1日 ～ 平成28年3月31日	
抽出案件	6件	
制限付 一般競争入札	2件	①東下第50号 大石排水区大石2号貯留管下水道工事 ②建二第202号 木戸小学校校舎2期改築工事
指名競争入札	2件	③北産第7号 大迎排水路整備工事 ④建二第162号 桃山小学校屋内体育館バスケットゴール改修工事
随意契約	2件	⑤北下第6号 早通ポンプ場電気設備更新工事 ⑥東総第1号 東区役所4階駐車場消防設備改修工事

質問・意見	回答
<p>【平成27年度上半期（4月～9月）発注工事に関する入札・契約手続の運用状況等の報告】</p> <p>〔苦情処理一覧表〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 質疑等なし（案件なし） <p>〔指名停止措置一覧表〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国規模で展開している業者にどのように指名停止を行ったのか？ <p>【抽出案件の説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 抽出事案①の WTO 案件では最低制限価格を設けないとあるが、どういった理由で設けないのか？ ・ 所在地要件を設けないについても、最低制限価格を設けない理由と考え方は同じか？ ・ 低入札価格調査に2週間かかっているが、どの調査に時間がかかったのか？ ・ 抽出事案②の建築一式工事について建築するにあたり、例えば旧建物を解体する等の工事は別に発注するのか？ ・ 本件場合改築工事になるが、具体的に解体工事も発生したのか？ ・ 市内本店に限定している比率はどの程度か？ ・ JV の場合どのように総合評価の点数を算出しているのか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新潟市に登録のある新潟出張所に対して指名停止をおこなった。 ・ 最低制限価格は地方自治法で認められており内外無差別原則の WTO 案件にはふさわしくなく自由競争を守るため設定しておりません。 ・ お見込みの通りです。 ・ 資格があるか、低入札できた理由等工事担当課である東部地域下水道事務所、契約担当課である契約課それぞれ調査を行ったため適切な期間であったと考えます。 ・ 可能な限り別工事として発注するようにしております。 ・ 別冊資料No.114 建二第147号 木戸小学校2期解体工事がこれにあたります。 ・ 概ね件数ベースだと約95%で市内本店として発注しております。 ・ 各企業の点数を算出し出資比率に応じて算出しております。

<ul style="list-style-type: none">・ 抽出事案④についてバスケットゴール改修について実績が少ないとあるが、指名業者はどのように選定したのか？ ・ 27年度にバスケットゴール改修工事が増えたが理由はあるのか？ ・ 抽出事案⑥について消防施設にある流水検知装置とはどのようなものなのか？	<ul style="list-style-type: none">・ 単体での工事实績は少ないが、体育館の大規模な改修等での実績や、東区内、市内全体で受注実績を持っている業者を選定し指名をいたしました。 ・ 27年度に指定避難所の耐震補強事業で国の補助金が有り、避難所として使用しているときに落下すると大事故に繋がるバスケットゴールについて、耐震補強工事が行われたものです。 ・ 正式名称は湿式流水検知装置といいましてスプリンクラー等から液体が流れることによって、警報が鳴り中央監視装置に伝えるための装置となります。
--	---